

4年生 総合的な学習の時間 単元の構想表

テーマ【 地域遺産とくらし 】

1, 単元名【 発見 サイクリングロード！ 】

2, 単元目標 校区内のサイクリングロードを調べることを通して、地域と人々の暮らしや願いに触れながら地域の良さを考える中で、情報活用の方法や手順を理解し、解決に必要な情報を収集し整理して考える力や相手意識を明確にして表現力を育てるとともに、地域の暮らしと積極的に関わっていこうとする態度を育てる。

3, 育てたい資質・能力 (※課=課題設定 情=情報収集 整=情報整理・分析 ま=考察と表現)

知識・技能	耶馬溪鉄道やサイクリングロードを調べる活動を通して、昔の地域の暮らしを知り、サイクリングロードが地域の発展に寄与することを理解する。 情報収集の手法と情報整理の仕方を理解し、考えることができる。思考ツールなどを適切に用いて自分の考えをつくる。
思考・判断・表現	課：自分たちの疑問の解決や新たな情報を得るための課題を設定する。 情：調べる方法を話し合い、課題解決の見通しを持ち、情報を選択・収集する。 整：収集した情報を、思考ツールを用いて比較・分類・関連づけなど行って自分の考えをつくる。 ま：追求したことや自分の考えを目的や相手意識をもって表現を考え、ポスターを作成して発信するなどして情報発信の基礎能力を身に付ける。
学びに向かう力	地域の良さに気づこうとし、よりよい関わり方を実行しようとする。 協働する楽しさに気づき、協働的な学習を自ら進めようとする態度を養う。

4, 単元計画

時 期	4～7月	9～12月	1～3月
小単元	耶馬溪鉄道について知ろう！	サイクリングロードの自慢を探ろう！	サイクリングロードの良さを発信しよう！
活動の構成	<p>【課題の設定】資料室前にある「真坂駅」の看板について知っていることを話し合う。もう少し調べてみた</p> <p>【情報の収集】情報収集の仕方や手順を話し合う。聞き取り、図書、ICT、GT等活用</p> <p>【整理・分析】思考ツールを用い、歴史、地域の生活とのつながり、人々の思いの視点で分類する。</p> <p>【まとめ・振り返り】鉄道は、地域の人にとって生活の一部だった。車中心社会になった。どうしてサイクリングロードにしたのかな。 ・サイクリングロードについて調べてみたいな。</p>	<p>【課題の設定】「おすすめサイクリングロード」全国1位、全国2位・・・になっている。そのひみつは何？</p> <p>【情報の収集】聞き取り、図書、ICT等活用 ・距離 ・よさ ・利用者数 ・管理者など視点を話し合って調査する。GTを招く。</p> <p>【整理・分析】サイクリング体験活動。情報を整理し、関連づける。すばらしさがあるのに利用者は・・・？</p> <p>【まとめ、表現】学んだことをプレゼンにまとめて、良さを文化祭で地域の人に知らせよう。</p> <p>【振り返り】中津や地域の発展につなげるために、もっと多くの人に知らせたいな。</p>	<p>【課題の設定】多くの人に知らせる手立てを考えよう</p> <p>【情報の収集】PRする方法 場所 協力依頼 予算について情報収集し、決定する。</p> <p>【表現】PRポスターをつくる ・よさが伝わる構成を考える ・GTにアドバイスをもらう。 ・道の駅 イオン三光などに依頼して掲示する。</p> <p>【振り返り】サイクリングロードが続いてほしい。地域のことを知ることができ、これからは自分のできることをやりたい。など。</p>
地域素材	鉄道DVD 三光文化協会 現地調査	耶馬溪観光推進課Yさん サイクリング体験	耶馬溪観光推進課Yさん 市役所 道の駅 イオン三光
教科関連	国「よりよい話し合い・・・」「新聞を作ろう」「自分の考えを作る」 算「折れ線グラフ」「小数」 理「季節と生き物」	国「秋の風景」「アップとルーズで伝える」「リーフレット作り」 算「がい数」 理「季節と生き物」 社「命の水を求めて」	国「わたしの研究レポート」 算「調べ方と整理の仕方」